

DRAFT

(修正なし)

「こんな時どう言う？—カフェの日本語」【台本】(1人Ver.)

収録日: 2026/●/● 収録場所: ●●

公開日: 2026/●/●

パーソナリティ: ○○先生 (拠点:)

✓ 想定するリスナー層: 日本語学習者・生活者

- リスナーの疑問 : こんな時、どう言う？
- ラジオ番組の効果①: リスナーの日常の疑問が解決
- ラジオ番組の効果②: 日本語のリスニング能力の向上
- リスナーのメリット: 日本での生活がより快適になる

✓ 本番組の構成

- オープニング: 番組紹介 & BGM(1分)
- 本日のテーマ: 「日本のカフェ」(●分)
- メイン: 「カフェの日本語」(●分)
- エンディング: 出演の感謝 & 締め言葉(1分)

【盛り込むフレーズ】

Wi-Fiありますか、電源ありますか、水もらえますか、トイレありますか、椅子一つ借りてもいいですか、テーブルくっつけてもいいですか、すみません、こぼしちゃいました、何か拭くものありますか

以下、本番組のタイムテーブルです。

✓ 本番組のタイムテーブル

TIME	FLOW(全体の尺: ●分)
00:00	■ オープニング: 番組紹介 & BGM(1分) □ 番組紹介 ※イントロは毎回同じことを言う。 M: みなさん、こんにちは！お元気ですか。

今日も「こんな時、どう言う？」が始まりました。

この番組ではテキストには書いていない、レッスンでは出てこない、でもネイティブ

が毎日普通に使っている日本語をシーン別に毎回お届けします。

・本日のテーマ：日本のカフェ（●分）

M： 皆さんは日本でカフェに行ったことがありますか。

←必ず質問から入る。

日本には「」という日本スタイルのカフェや、スターバックスやタリーズ、ドトールコーヒーショップのようなチェーン店のカフェなど、街のあちこちにカフェ

があります。他にも日本茶が飲めたり、和菓子やなどのジャパニーズ・スイーツを食べられるカフェなど、日本オリジナルのカフェもたくさんあります。朝早くからいているカフェ、夜遅くまでやっているカフェ、モーニングメニューがあるカフェ、ランチが食べられるカフェ、一日中いつ行っても食事ができるカフェ

もあります。そして一杯目の半額ぐらいの値段で「おかわり（ワン・モア・コーヒー）

）」が注文できるカフェもあります。

友だちと話したいとき、ちょっと休みたいとき、お腹が空いたとき、一人でゆっくり

したいとき、気分を変えたいとき、本を読みたいとき、外で仕事や勉強をしたいい

ときなど、カフェは目的によってお店を選ぶのでいいですね。

そして今はとても便利な時代ですから、お店での注文はレジに行かなくてもモバイル

オーダーができたり、タッチパネルでできたり、お店の人と話さなくても自分の

欲しいものが注文できるカフェもあります。でも注文以外に、お店の人にちょっと

したリクエストや質問をしたいとき、日本語ではなんと伝えればいいのでしょうか。

—今日は、カフェの日本語を紹介します。

・メイン：カフェの日本語（●分）

M： では、早速「こんな時、どう言う？—カフェの日本語」をいくつか紹介します。

まずはこれです。

今日は仕事がとても忙しいですから、カフェでランチを食べながら仕事することに

しました。ちょうど近くに良さそうなカフェがあったので入ろうと思うのですが、

Wi-Fiがあるかどうか分かりません。

こんな時はお店の人にこう聞きます。

—「すみません、Wi-Fiありますか。」

もしあれば、「はい、あります。」

もしなければ、「すみません、Wi-Fiはないんです。」と答えてくれます。

ある場合、使い方を聞くときは

—「すみません、どうやってればいいですか。」と聞いてください。

もしパスワードが必要な時は、お店の人が教えてくれます。

では次です。

席に座ってノートパソコンの電源を入れました。「あっ！」あまりバッテリーが
残

っていません。アダプターを持ってきたのでカフェで充電したいです。

こんな時はお店の人にこう聞きます。

—「すみません、充電したいんです。ありますか。」

もしあれば、「はい、あります。」

もしなければ、「すみません、電源はないんです。」と答えてくれます。

ある場合、場所を聞くときは

—「すみません、どこにありますか。」と聞いてください。

そして、もし席を替えなければいけない時は、お店の人にこう言います。

—「すみません。席を替えてもいいですか。」

では次です。

水

チェーン店のカフェに入りました。普通の喫茶店やカフェはお店の人が最初にお水をくれますが、チェーン店ではこのサービスはありません。
コーヒーを注文しましたが、一緒に水も飲みたいです。

こんな時はお店の人にこう言います。
—「すみません、お水もらえますか。」

意

お店の人がカウンターで出してくれるお店は「かしこまりました。」と言って用意してくれます。

ざ

自分で水を取りに行くタイプのカフェはお店の人がこう言います。「あちらにございます。」

では次です。
カフェでトイレに行きたくなりました。

こんな時はこう言います。
—「すみません、トイレありますか。」

もしある場合は「はい、ございます。あちらです。」と場所を教えてください。
もしない場合は「すみません、トイレはないんです。」と教えてください。

では次です。
友だちと3人でカフェでおしゃべりすることにしました。カフェに入りましたが3

人

で座れる席が空いていません。隣の席を見ると、一人で来たお客さんの椅子が一

つ

余っています。この椅子を借りれば3人で座れます。

こんな時はこう言います。
—「すみません、椅子一つ借りてもいいですか。」

用
テ

もしOKなら「ええ、どうぞ。」

もしダメなら「すみません、ちょっと…」と答えてくれます。

では次です。

友だち4人でカフェでお茶を飲むことにしました。お店に入りました。大きな4人

のテーブルはいっぱいですが、でも2人用のテーブルが二つ空いています。二つの

テーブルを合わせれば4人で座れます。

お店の人に聞かなくてもいいこともあります。もし聞く時はこう言います。

—「すみません、テーブルくっつけてもいいですか。」

もしOKなら「ええ、どうぞ。」

もしダメなら「すみません、ちょっと…」と答えてくれます。

では次です。

コーヒーを飲んでいたら、手がってこぼしてしまいました。タオルもティッシュも持っていません。

こんな時はお店の人にこう言います。

—「すみません、こぼしちゃったんです。何か拭くものがありますか。」

お店の人が拭いてくれる時は「どのお席ですか。拭きにいます。」

自分で拭かなければいけない時は「あちらにダスターがあります。」と教えてく

れ

たり、「こちらをお使いください。」と拭くものを貸してくれます。

■エンディングトーク：本日のまとめ& 締め言葉（1分）

今日ご紹介したフレーズはいかがでしたでしょうか。

カフェに入ったあと、自分のリクエストを伝えたり、質問したい時は今日紹介したボキャブラリーやフレーズを使えば、自分のしたいことや聞きたいことが日本語で言えます。覚えておくと、とても便利です！

では最後に今日のフレーズをもう一度。（←最後に必ず復習タイム）

「すみません、Wi-Fiありますか。」「すみません、充電したいんです。電源ありますか。」「すみません、椅子一つ借りてもいいですか。」「すみません、テーブルくっつけてもいいですか。」

M：最後まで聞いてくださり、ありがとうございました。（←必ずお礼と締めを入れる）

この番組を聞いて「生活の日本語」「生きた日本語」をたくさん覚えて、ぜひ実際に使ってみてください。

それでは、次回もどうぞお楽しみに！また聞いてくださいね！さようなら～。